

一般社団法人日本建築協会 平成 28 年度事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

【本 部】

◎役員会等の開催状況

1. 総会、理事会、評議員会、常任理事会等

区 分	開催年月日	議 題 等
定 時 総 会	平成 28 年 6 月 15 日 (水)	①平成 27 年度事業報告・収支決算報告 ②平成 27 年度公益目的支出計画実施報告 ③平成 28 年度事業計画・収支予算計画 ④役員改選 ⑤名誉正会員指名
第 1 回 通 常 理 事 会	平成 28 年 6 月 15 日 (水)	①平成 27 年度事業報告・収支決算報告 ②平成 27 年度公益目的支出計画実施報告 ③平成 28 年度事業計画・収支予算計画 ④役員改選 ⑤名誉正会員指名
第 2 回 通 常 理 事 会	平成 28 年 11 月 24 日 (木)	①平成 28 年度上半期事業執行状況 ②創立 100 周年記念表彰要綱、要領、基準等 ③創立 100 周年記念事業の概要
第 1 回 臨 時 理 事 会	平成 28 年 6 月 15 日 (水)	①会長選任 ②役付役員選任 ③常任理事ならびに常設委員長の委嘱 ④理事の会務分掌
定時評議員会	平成 28 年 6 月 6 日 (月)	①議長改選 ②役員等推薦
常 任 理 事 会	11 回	①理事会提出議案の作成、理事会議決事項の処理 ②協会の会務執行 など
会長、副会 長、常任理 事、支部長 会 議	平成 28 年 11 月 24 日 (木)	①平成 28 年度上半期事業執行状況 ②創立 100 周年記念表彰要綱、要領、基準等 ③創立 100 周年記念事業の概要

2. 常設委員会

協会の事業を円滑に遂行するため、4つの常設委員会を設置している。

(1) 編集委員会

協会の会誌「建築と社会」の企画・編集のため、編集委員会を設置している。編集委員会は特集小委員会、作品作風小委員会、広告企画小委員会の3つの小委員会で構成している。

更に特集小委員会は計画分科会（計画系、建築計画系、インテリア・住宅系）と構造分科会、設備分科会、施工材料分科会、法令分科会の5つの分科会に分かれている。編集委員会を11回、特集小委員会を52回、作品作風小委員会11回、広告企画小委員会を11回開催した。

特に、今年度は創立100周年の記念すべき年に当たることから平成29年3月号を「建築と社会100周年記念特集号」として発行した。このため、特別編集委員会を立ち上げ10回開催した。

(2) 事業委員会

見学会や講演会、研修会などを企画する情報見学小委員会を7回開催し見学会を2回実施した。

概ね35歳以下の若手みずからの企画による催しものを行い、若手会員の増強と協会活動の活性化を目指すU-35小委員会を17回実施するとともに、委員相互の勉強会として、トークバトンを2回開催した。

(3) 出版委員会

建築に関する図書の企画・編集・刊行を行うため、10回開催した。

(4) 教育委員会

建築工事实務講習会の打ち合わせのため講習会小委員会や工高生のデザインコンクールを開くための工高生教育小委員会を運営している。工高生教育小委員会を4回、講習会小委員会を3回開催した。

大阪府や建築団体で構成する協議会が実施する諸行事に協力するため、大阪府住まいまちづくり普及協議会を11回開催した。

3. 特別委員会

協会の顕彰事業を円滑に遂行するため、3つの特別委員会を設置している。

(1) 青年技術者選考委員会

設計・計画、構造、設備、施工など建築に関連する分野から満35歳以下の青年技術者を顕彰するため、選考委員会を4月7日（木）に開催した。

(2) 工高生デザインコンクール審査委員会

工高生デザインコンクールは、工高生の設計技能向上のため、昭和30年創立以来毎年実施してきた。10月15日（土）に審査委員会を開催し、11月5日（土）に表彰式を実施した。

(3) 読者と選ぶ「建築と社会」賞選考委員会

「建築と社会」に掲載された前年の作品、記事の中から社会性、環境などに配慮した建築作品や建築にかかわる論文や記事などを顕彰するため、選考委員会を5月9日（月）に開催した。

4. 100周年関連事業委員会

平成29年（2017年）の創立100周年関連事業を実施するため、委員会等を

設置している。

(1) 史料研究会

史料研究会では「再読 関西近代建築—モダンエイジの建築遺産」と題して「建築と社会」誌の平成21年(2009年)4月号の第1回から、平成28年3月に終えるまでの72回にわたり、近現代の建築を取り上げ関西の建築遺産の豊かさを伝えてきた。

平成28年1月から過去に「建築と社会」誌に取り上げてきた論考記事などを紹介、解説する新シリーズ「再読 関西近代建築—論考・記事編」の連載を「建築と社会」誌に10回掲載した。その連載や記念誌の発行及び100周年記念誌の編纂などのため史料研究会を6回開催した。

(2) 10年委員会

次世代の建築界を担う人材育成のため、ものづくりの実際を体感する建築現場見学会やまちづくりやまちおこしに役立てることを目的とした「大阪ええところそうせい(創生)プロジェクト」を実施するため10年委員会を13回開催し、御堂筋の老舗ビルの誕生日を祝う100周年のイベントや学生のための建築現場見学会を2回開催した。

5. 創立100周年記念事業委員会

100周年記念事業の推進母体となる「創立100周年記念事業委員会」は、委員会の下に幹事会を置き、その下部組織として推進エンジンとなる「記念誌出版WG」、「式典WG」、「次世代WG」の3つのWGで構成しており、幹事会を13回、「記念誌出版WG」、「式典WG」、「次世代WG」を随時開催した。

「記念誌出版WG」は、100年の歩みをたどる「100年史」や「建築と社会」誌に掲載された「モダンエイジの建築『建築と社会』を再読する」及び「関西の建築界/群像」を再編集、各1冊の本とし計3冊の記念誌を刊行した。「式典WG」は、記念式典当日の式典や講演会、祝賀会、各種イベントなどを企画した。「次世代WG」は、35歳以下の若手建築技術者による記念パネルディスカッションの企画等に取り組んだ。

イベントとして、11月5日(土)、6日(日)に開催された生きた建築ミュージアムフェスティバルとコラボした「プレ展示会 at 生きた建築ミュージアムフェスティバル」の実施や12月10日(土)と1月21日(土)に「大阪の都市景観再見」と銘打った近代建築見学会を実施した。ポスターやチラシを発行するための企画も進めた。

(最終ページに100周年記念事業一覧を掲載)

◎事業の執行状況

1. 「建築と社会」誌の発行

「建築と社会」は、大正6年の創立以来協会活動の中核として、会員相互あるいは会員と社会を結ぶ役割を果たしている。毎月発行し会員の手元に届けている。平成29年3月号で通巻1140号を数えるに至った。

発行月	特 集 内 容	特集以外の主な内容
4月号	第22回会員作品“私の空間作法”	●作品作風 ●galley ●法令コーナー ●構造・設備の頁 ●再読関西近代建築一論考・記事編 ●建築と社会を考える ●メンバーズフォーラム ●新製品レビュー ●インフォメーション など
5月号	人の移動・物の移動・情報の移動	
6月号	第63回青年技術者	
7月号	おもてなしと建築	
8月号	UR 都市機構西日本支社～暮らし輝く先駆けのまちづくり	
9月号	人口減少社会のまちづくり	
10月号	見えないものを診る～新たな技術による施工管理・検査システムへの展開	
11月号	構造を支える人と技術のつながり	
12月号	ボーダレス～消失する境界と拡張する領域	
1月号	ニュータウンから学ぶこれからの「計画」	
2月号	第23回会員作品“私の空間作法”	
3月号	日本の「建築と社会を繋ぐ」プロジェクト100	

2. 講演会の開催

話題の建築物や構造物、都市問題など様々なジャンルを対象にエピソードや苦労話、ノウハウなどを聞く講演会を毎年開催している。平成29年度は2回開催した。

開催年月日	タイトル等	講 師	参加者
平成28年 6月15日（水）	定時総会記念講演 「日本建築協会の活動を通して見た近代大阪の都市発展と郷土建築」	大阪歴史博物館 主任学芸員 酒井 一光	60名
平成28年 8月5日（金）	出版委員会企画 第38回＜プロのノウハウ＞講座『直感で理解する！構造設計の基本』	㈱安井建築設計事務所大阪 事務所構造部長 山浦 晋弘	64名

3. 見学会の実施

著名建築物や近代建築などの見学会を 7 回開催した。

開催年月日	場 所	参加者
平成 28 年 5 月 11 日 (水)	学生のための建築現場見学会「中之島フェスティバル タワー・ウエスト新築工事」	20 名
平成 28 年 9 月 8 日 (木)	ダイキン工業(株)テクノロジー・イノベーションセンタ ー見学会	29 名
平成 28 年 11 月 23 日(水)	「大徳寺真珠庵庭玉軒と聚光院閑隠席・桝床席」茶室 見学会	32 名
平成 28 年 12 月 10 日(土)	創立 100 周年イベント「近代建築見学会―大阪の 都市景観 再見―中之島 WALK」	28 名
平成 29 年 1 月 10 日 (火)	第 16 回学生のための建築現場見学会	19 名
平成 29 年 1 月 21 日 (土)	創立 100 周年イベント「近代建築見学会―大阪の 都市景観 再見―御堂筋 WALK」	25 名
平成 29 年 3 月 30 日 (木)	大阪市中央公会堂見学会	40 名

4. 建築工事实務講習会の開催

昭和 32 年以降、毎年主として中堅以下の建築技術者を対象に標記講習会を実施している。平成 28 年度は平成 29 年 1 月 18 日 (水) に実施し 80 名が参加した。

5. 顕彰事業の実施

(1) 青年技術者の顕彰

昭和 29 年度から毎年実施している。今回は 25 名を顕彰した。顕彰者を称え激励するため、総会後に表彰式を行った。

部 門	受 賞 者
設計・計画部門 11 名	荒川 寛、伊藤 良、木村祐太、佐藤達保、高木研作、田辺俊索、 西川正晃、本田隆作、南野剛也、三宅伸幸、宮武慎一
構 造 部 門 4 名	貴田祥子、小島一高、坂井悠佑、東本瑠衣
設 備 部 門 6 名	宇多聡子、奥田慎一、國吉敬司、日浅英成、増田寛之、渡邊健一
施 工 部 門 4 名	石田純也、平将次郎、田尾美千瑠、堀場勇太

(2) 読者と選ぶ「建築と社会」賞の顕彰

作品部門 2 点、論考部門 4 点を選び総会後に表彰式を行った。審査員特別賞は該当がなかった。

区 分	受 賞 作 品	受 賞 者
作品部門	①立命館大学大阪い ばらきキャンパス	①建築主 学校法人立命館 基本設計 (株)山下設計 設計、監理、施工 (株)竹中工務店

	②久野病院	②建築主 医療法人久野病院 設 計 (株)竹中工務店 施 工 (株)竹中工務店
論考部門	①島原・角屋の昼と夜 ②職人がいない 技能者不足の理由を紐解く ③かたい形、やわらかい形ーオリガミの構造形態学ー ④建築と社会を考えるー一つの試論ー	①村上デザイン事務所代表 村上幸三郎 ②芝浦工業大学工学部建築工学科教授 蟹澤宏剛 ③東京大学大学院総合文化研究科助教 舘 知宏 ④大阪大学名誉教授 舟橋國男
審査員特別賞	該当なし	

(3) 優秀卒業生の表彰

優秀な建築系学科の卒業生を表彰することにより、研鑽意欲の向上を促し、激励するため昭和 27 年から実施している。平成 28 年度は工業高校や専門学校など 31 校 56 名を表彰した。

6. コンクールの実施

(1) 工高生デザインコンクールの実施

平成 28 年度で 62 回を数える。平成 28 年度は 16 校、114 点の応募があり 10 作品 12 名を表彰した。

部 門	受 賞 者
最優秀賞	塚本 瞳
優 秀 賞	國吉海斗、坂口向日葵
入 選	網代隼人、岸本和真、岩田丈希、川西彩佳、夏目亜利紗、廣田裕誠、藪 南美、山崎信乃、吉門尚輝

(2) 「新ええとこ」提案コンクールの実施

普段見過ごされそうなまちの資源を発掘し、“こうしたらもっとよくなる” “もっといきいきする”等のアイデアを創立 100 周年まで様々なテーマで募集することにより、まちづくりや町おこし賑わいづくりに役立てていくことを目的に実施している。

平成 28 年度は、『続ええとこ』そぞろ歩く御堂筋コンクール」で選ばれた同名提案を社会実験として、御堂筋の老舗ビルの誕生日を祝う「Happy birthday dear A building!」を御堂筋ダイビルやヒューリック大阪ビル、イトゥビル、大阪朝日生命館ビルで実施した。

7. 出版物の刊行

時代のニーズに即した新しい著書の発掘を第一とし、建築に関する図書の企画・

編集・刊行を行っており、昭和 24 年以来多くの図書を出版してきた。「建築技術選書」と「プロのノウハウ」シリーズはその代表である。

平成 28 年度は、「プロのノウハウ」シリーズ「建築現場のコンクリート技術」を発行した。また、シリーズ以外で「図解 一発で通す！確認申請」を刊行した。

8. 共催、後援、協賛事業

協会の事業主旨に合致する事業に共催、後援、協賛した。

(1) 共 催

事業名	主催者
大阪都市景観建築賞	大阪府、大阪市、（公社）大阪府建築士会、（一社）大阪府建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会近畿支部、（一社）日本建築協会

(2) 後 援

事業名	主催者
特集展示「郷土建築へのまなざしと日本建築協会」	大阪歴史博物館
「再使用の可能性を判定し、復旧するための震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針」講習会（全構造編）	（一社）大阪府建築士事務所協会
市立吹田サッカースタジアム建築技術講習会他 1 件	（公社）大阪府建築士会
「木造建築の新潮流～大規模化と CLT 工法」講習会	（公社）大阪府建築士会
LIVING&DESIGN2016	（一社）L&D
なにわ建築フェスタ 2016 年児童画展	（一社）大阪府建築士事務所協会
日本建築家協会（JIA）建築家大会 2016 大阪「笑都物語」～繋いできたもの繋いでゆくもの～	（公社）日本建築家協会
（一社）大阪府建築士事務所協会 40 周年記念イベント	（一社）大阪府建築士事務所協会
BIM 活用の最前線講習会・シンポジウム	（公社）大阪府建築士会
開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会	（一社）大阪府建築士事務所協会、（一社）日本建築士事務所協会連合会
「姫路城・米子市公会堂・通天閣 その保存修理と構造改修」建築技術講習会他 1 件	（公社）大阪府建築士会
第 4 回福祉住環境サミット「OPEN FUKUSHIDAY」	（一社）福祉住環境アソシエーション

漏水させない基本と新技術他 1 件	(公社)大阪府建築士会
建 築 材 料 ・ 住 宅 設 備 総 合 展 KENTEN2017	(一社)日本建築材料協会
「構造材料の耐火性ガイドブック」改定 講習会	(一社)日本建築学会
講習会「火災安全上の区画の設計・施工 の考え方」	(一社)日本建築学会
まちあるきプロジェクト「ぶらり大阪“景 観”ウォーク福島区編」	(一社)大阪府建築士事務所協会
木造回帰が切り拓く建築の未来～関西広 域木造建築普及促進協議会発足記念事業	(一社)大阪府木材連合会
「実務者のための設計・監理契約書」講 習会～四会連合協定 建築設計・監理等業 務委託契約及び小規模向け約款の解説～	(一社)大阪府建築士事務所協会
建築学生ワークショップ比叡山 2017	NPO 法人アートアンドアーキテクト フェスタ

(3)協 賛

事業名	主催者
平成 28 年度「住生活月間」	住生活月間実行委員会
平成 28 年度（第 26 回）大阪府公共建 築設計コンクール「あすなろ夢建築」	大阪府、(公社)大阪府建築士会、大 阪府住宅供給公社
建築・建材展 2017	(株)日本経済新聞社
第 38 回ジャパンホームショー	(一社)日本能率協会
シンポジウム「暑中コンクリート工事に おける対策と取組みの現状」	(一社)日本建築学会近畿支部
シンポジウム「持続可能社会のための住 まいのデザインビジョン」	(一社)日本建築学会近畿支部

9. 建築関係団体との交流、連携

建築関係をはじめとする各団体と交流・連携事業を積極的に推進するため、平成 21 年度から在阪建築 4 団体（大阪府建築士会、大阪府建築士事務所協会、日本建築家協会近畿支部、日本建築協会）で構成する会長・支部長懇談会に 4 回出席した。

平成 28 年度は、引き続き在阪建築 4 団体インターンシップに協力、参加した。また、うめきたシップホールで開催された同 4 団体主催の「ARCHITECTURE CITY」カンファレンスに参加し、当協会の活動を紹介するとともに 100 周年記念事業等の PR を行った。

10. 工事請負契約約款事業

民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款委員会に委員を派遣するとともに、引き続き「民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間（旧四会）連合協定リフォーム工事請負契約書類（書式・約款）」を販売した。

5 月から新たに「民間（旧四会）連合協定マンション修繕工事請負契約書類（書式・約款）」の販売を開始した。

11. 役員派遣

大阪商工会議所に 2 号議員として役員 1 名を派遣した。

（一財）大阪建築防災センターに監事として役員 1 名を派遣した。

【支 部】

中国支部

◎役員会等の開催状況

1. 総会、常議員会、幹事会の開催

区分	開催年月日	議題等
定時総会	平成 28 年 5 月 30 日（月）	①平成 27 年度事業報告 ②平成 27 年度収支決算報告及び監査報告 ③平成 28 年度事業計画（案） ④平成 28 年度収支予算（案） ⑤役員改選（案） ⑥建築施工技術研究委員会活動報告 ⑦中国支部東海支部合同セミナー報告 ⑧その他
第 1 回 常議員会	平成 28 年 4 月 25 日（月）	①平成 27 年度事業報告 ②平成 27 年度収支決算報告及び監査報告 ③平成 28 年度事業計画（案） ④平成 28 年度収支予算計画（案） ⑤役員改選（案） ⑥建築施工技術研究委員会活動報告 ⑦平成 28 年度支部総会開催（案）
第 1 回 幹事会	平成 28 年 7 月 29 日（金）	①中国支部総会報告 ②平成 28 年度通常理事会・総会・臨時理事会報告 ③平成 28 年度若手・新入社員技術講習会報告 ④平成 28 年度中堅社員技術講習会 ⑤100 周年行事 ⑥その他
第 2 回 幹事会	平成 28 年 10 月 4 日（火）	①本部支部活動座談会報告 ②平成 28 年度中堅社員技術講習会 ③平成 28 年度中国支部半期収支報告 ④100 周年行事 ⑤その他
第 3 回 幹事会	平成 28 年 12 月 7 日（水）	①会長・副会長・常任理事・支部長会議及び通常 会議報告 ②中堅社員技術講習会報告 ③建築工事实務講習会 ④100 周年行事 ⑤会員募集 ⑥その他
第 4 回 幹事会	平成 29 年 3 月 15 日（水）	①平成 28 年度事業報告（案） ②平成 28 年度決算報告及び監査報告（案） ③平成 29 年度事業計画（案） ④平成 29 年度予算（案） ⑤平成 29 年度支部総会・常議員会

		⑥建築工事实務講習会報告 ⑦100周年記念行事 ⑧平成29年度技術講習会の日程 ⑨その他
--	--	---

◎事業の執行状況

1. 若手・新入社員技術講習会の開催

平成28年6月22日（水）実施。参加者は30名。

- ①若手・新入社員の心構え 講師：尾野本 悟（広島工業大学教授）
- ②初步の積算 講師：八道 憲一（鹿島建設(株)中国支店次長）
- ③準備・仮設工事の工事管理 講師：井上 純一（株大林組広島支店副課長）
- ④鉄筋・コンクリート工事のポイント
講師：井上昇（清水建設(株)広島支店工事長）
- ⑤交流会

2. 中堅社員技術講習会の開催

平成28年10月21日（金）実施。参加者は37名。

- ① 建設業の安全管理 講師：尾野本 悟（広島工業大学教授）
- ② 既製杭工事の品質管理 講師 細田 光美（ジャパンパイル(株)施工副担当役員）
- ③ 「足場・型枠支保工」の法令上のポイント講師 藤田 伸介（元厚生労働技官・藤田労働安全コンサルタント所長）
- ④ 建設現場のコンクリート技術 講師 坂本 英輔（広島工業大学助教）
- ⑤交流会

3. 建築工事实務講習会の開催

平成29年2月16日（木）実施。受講者は23名

- ①施工計画 講師：井上 昇（清水建設(株)広島支店工事長）
- ②仮設見積 講師：尾野本 悟（広島工業大学教授）
- ③積算業務 講師：横段 隆弘（横段建築事務所）
- ④交流会

4. 工事請負契約約款事業

「民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間（旧四会）連合協定リフォーム工事請負契約書類（書式・約款）」を販売した。

東海支部

◎役員会等の開催状況

1. 総会、常議員会、幹事会の開催

区分	開催年月日	議題等
定 時 総 会	平成 28 年 5 月 27 日（金）	① 平成 27 年度事業報告・収支決算報告 ② 平成 28 年度事業計画・収支予算計画 ③ 役員改選 ④ 支部規程
第 1 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 4 月 27 日（水）	① 平成 27 年度事業報告・収支決算報告 ② 平成 28 年度事業計画・収支予算計画 ③ 平成 28 年度次期役員会構成 ④ 総会当日の段取り ⑤ 各常置委員会活動報告
第 2 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 5 月 27 日（金）	① 平成 28 年度支部総会 ② 平成 27 年度事業報告・収入支出決算 ③ 平成 28 年度事業計画 ④ 当日の段取り
第 3 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 6 月 30 日（木）	① 平成 28 年度常置委員会構成 ② 平成 28 年度定時総会収支 ③ 日本建築協会創立 100 周年記念事業 ④ 各常置委員会活動報告
第 4 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 7 月 26 日（火）	① 平成 28 年度常置委員会構成 ② 日本建築協会創立 100 周年記念事業 ③ 各常置委員会活動報告 ④ 支部長座談会への情報提供
第 5 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 8 月 23 日（火）	① 日本建築協会創立 100 周年記念事業 ② 創立記念式典での表彰対象者 ③ 常置委員会活動報告
第 6 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 9 月 23 日（金）	① 日本建築協会創立 100 周年記念事業 ② 2016 年度の会員名簿前段資料 ③ 常置委員会活動報告 ④ 会員交流会開催
第 7 回 常議員会 幹事会	平成 28 年 10 月 17 日（月）	① 日本建築協会創立 100 周年記念事業 ② 本部報告「平成 28 年度上半期（4 月～9 月）事 業報告 ③ 常置委員会活動報告 ④ 会員交流会開催

第8回 常議員会 幹事会	平成 28 年 11 月 17 日（木）	①日本建築協会創立 100 周年記念事業 ②建築と社会 2017 年 4 月東海特集号、「東海の 建築」第 84 号 ③常置委員会活動報告
第 9 回 常議員会 幹事会	平成 28 年 12 月 6 日（木）	①日本建築協会創立 100 周年記念事業 ②建築と社会 2017 年 4 月東海特集号、「東海の 建築」第 84 号 ③常置委員会活動報告
第 10 回 常議員会 幹事会	平成 29 年 1 月 13 日（金）	①日本建築協会創立 100 周年記念事業 ②日本建築協会創立 100 周年記念式典展示パネル ③建築と社会 2017 年 4 月東海特集号、「東海の 建築」第 84 号 ④平成 29 年度事業計画 ⑤平成 28 年度決算見込み、平成 29 年度予算審議 ⑥常置委員会活動報告
第 11 回 常議員会 幹事会	平成 29 年 2 月 16 日（木）	①日本建築協会創立 100 周年記念式典展示パネル ②建築と社会 2017 年 4 月東海特集号、「東海の 建築」第 84 号 ③平成 29 年度事業計画 ④平成 28 年度決算見込み、平成 29 年度予算審議 ⑤常置委員会活動報告
第 12 回 常議員会 幹事会	平成 29 年 3 月 16 日（木）	①日本建築協会創立 100 周年記念式典展示パネル ②建築と社会 2017 年 4 月東海特集号 ③平成 29 年度事業計画 ④平成 28 年度決算見込、平成 29 年度予算審議 ⑤平成 29 年度支部役員人事 ⑥常置委員会活動報告 ⑦内部監査 ⑧平成 29 年度支部総会案内

2. 常置委員会の開催

今年度より 5 つの委員会に再編成し活動している。

(1) 総務委員会

平成 28 年度総会準備および平成 27 年度決算、平成 28 年度予算作成のため 4 回開催した。

(2) 編集委員会

「東海の建築」第 84 号構成・手配及び「建築と社会」東海特集特別編集内容打合せのため 7 回開催した。

(3) 会員委員会

会員名簿、協賛会社名簿手配、確認のため 4 回開催した。

(4) 事業委員会

台湾研修旅行の打ち合わせと現地集合見学会のため 3 回開催した。

(5) 研修委員会

建築工事实務講習会日時、講師検討・手配準備、講師打合会の準備のため5回開催した。

◎事業の執行状況

1. 支部機関紙「東海の建築」の発行

「東海の建築」第84号を執筆。12月1日発行

2. 見学会の実施

- ・海外建築視察「日月潭 ラルーに泊まる建築の旅（台湾）」を11月3日～11月6日に実施、参加者は16名
- ・現地集合見学会「ささしまグローバルゲート竣工直前見学会」3月14日実施、参加者は22名

3. 日本建築協会創立100周年記念事業

- ・全国左官会議講演会「職人がいる町、塗り壁がある暮らしーその終焉がもたらすもの」に共催。平成28年12月10日に名古屋工業大学4号館1階ホールにて開催。参加者は134名

4. 講演会開催

- ・平成28年5月27日の定時総会後に開催。参加者は83名
講師：職人社 秀平組 挟土秀平
演題：「伝統の進化」

5. 建築工事实務講習会の開催

平成29年1月25日（火）名古屋商工会議所にて開催。参加者は53名

- ①施工計画 講師：日吉智紀（清水建設名古屋支店）
- ②仮設見積 講師：相原仁史（大林組名古屋支店）
- ③積算業務 講師：木原 陽（竹中工務店名古屋支店）

6. 支部会員名簿の発行

平成28年11月30日に東海支部会員名簿2016年度版を発行。

7. 会員交流会の実施

- ・9月23日 第1回
テーマ「建築主と協議・共有するプロセスと成果
～病院建築を題材として～」
発表者：安井建築設計事務所 三宅伸幸様
- ・10月17日 第2回：
テーマ「企業研修所の新しい形～デンソー浜名湖研修所」
発表者：日建設計 鈴木豊一郎様

8. 「建築と社会」4月号 東海特集の編集事業

平成29年4月号の企画、編集を担当。

特集のタイトルは「『社会と建築』・東海での取り組み」とした。

昨年、建築を供給する5つの立場、【設計】【施工】【メーカー】【研究・教育】【行政】が参加する3つの座談会を開催した。今年はその座談会の内容をより深く広げる活動を以下のテーマで行った。

テーマ1：建築文化財の保存と活用（旧市川家住宅での取組みを事例にして）
名古屋市立大学、日進市、愛知工業大学の関係者による執筆

テーマ2：BIM技術研究会（BIMに取り組む様々な立場での意見交換）
Revit User Group、三重大学、日建設計、安井建築設計事務所、
東畑建築事務所、大林組、竹中工務店、Lixil、愛知県の関係者による
座談会

作品作風：東海4県下などの建築作品 10点、

スケッチブック：支部会員作品 8点、

東海の建築：外装 4点、

東海支部だよりとして、「台湾日月潭ラナーに泊まる建築の旅」

「建築工事实務講習会」「日本左官会議講演会」を紹介した。

9. 建築関係団体との交流、連携

- ・建築八団体（愛知建築士会、愛知県建築士事務所協会、日本建築家協会東海支部、愛知地域会、日本建築学会東海支部、日本建築構造技術者協会中部支部、日本積算協会東海北陸支部、愛知県設備設計監理協会、日本建築協会東海支部）連絡協議会に6回出席した。
- ・1月6日に八団体共催の新年互礼会を「名古屋国際ホテル」で開催。
- ・中部建築賞協議会に協力し、中部建築賞を運営。

京都支部

◎役員会等の開催状況

1. 総会、常議員会、幹事会の開催

定 時 総 会	平成 28 年 7 月 4 日（月）	①平成 27 年度事業報告・収支決算報告 ②平成 28 年度事業計画・収支予算計画 ③役員（副支部長）補充選任
役 員 会	平成 28 年 6 月 23 日（木）	①通常総会の運営 ②その他 ・ 京都支部会員数 ・ 支部役員補充選任
第 1 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 8 月 8 日（月）	①建築協会 100 周年事業 ②平成 28 年度の事業企画
第 2 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 10 月 4 日（火）	①建築協会 100 周年事業 ②平成 28 年度の事業企画 ③支部設立 70 周年事業
第 3 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 28 年 12 月 7 日（水）	①建築協会 100 周年事業 ②平成 28 年度の事業企画 ③支部設立 70 周年事業
第 4 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 29 年 2 月 1 日（水）	①建築協会 100 周年事業 ②支部設立 70 周年事業 ③平成 28 年度の事業企画
第 5 回 常 議 員 会 幹 事 会	平成 29 年 3 月 1 日（水）	①建築協会 100 周年事業 ②支部設立 70 周年事業 ③平成 28 年度の事業企画

◎事業の執行状況

1. 講演会、見学会、勉強会の実施

- ①中村昌生氏講演会を平成 28 年 4 月 29 日（金・祝）に実施。参加者 45 名。
- ②渡辺安人氏講演会を平成 28 年 8 月 26 日（金）に実施。参加者 7 名。
- ③真澄寺別院流響院見学会を平成 28 年 11 月 23 日（水・祝）に実施。
参加者 37 名。
- ④琵琶湖疏水と南禅寺別邸街の建築と庭園勉強会を平成 28 年 12 月 6 日（火）
に実施。参加者 5 名。

2. 2 級建築士受験講習会の開催

京都府建築士会共催「製図（基本・応用）」平成 28 年 7 月 10 日（日）～9 月 4 日（日） 受講者：9 名

①2級受験講習会 製図（基本） 2日間

講 師：福井基文／福井一級建築士事務所
京都府建築士会事業委員会委員

②製図（応用） 延べ6日間

講 師：福井基文／福井一級建築士事務所
京都府建築士会事業委員会委員

3. 工事請負契約約款事業

「民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間（旧四会）連合協定リフォーム工事請負契約書類（書式・約款）」を販売した。

創立 100 周年事業一覧

(1) 記念式典の開催

○と き 平成 29 年 3 月 30 日 (木)

○ところ 大阪市中央公会堂

○主な内容

①記念式典

②祝賀会

③記念講演

・タイトル 新しい地平へ

・講師 槇 文彦氏 (建築家)

・聞き手 倉方俊輔氏 (建築史家)

④パネルディスカッション

・テーマ 「Architecture & Society / Architect in Society」海外で活躍する U-35 世代とともに、「建築と社会」の未来を考える

・パネラー 澤 秀俊氏 (建築家/Vo Trong Nghia Architects/ベトナム)

小室 舞氏 (建築家/Herzog & de Meuron/香港)

森山 茜氏 (テキスタイルデザイナー/Studio Akane Moriyama/ストックホルム)

吉村有司氏 (建築家/laboratory urban DECODE/バルセロナ)

⑤中央公会堂見学会

○参加者 700 名

(2) 記念誌の発行

○日本建築協会 100 年史 1917-2017

○モダンエイジの建築『建築と社会』を再読する

○関西の建築界/群像

(3) 『建築と社会』100 周年記念特集号の発行

○発行 平成 29 年 3 月 1 日 (水)

○主な内容 日本の「建築と社会を繋ぐ」プロジェクト 100

(4) 『建築と社会』創刊号からのアーカイブ化検討

(5) プレイベントの開催

■「Happy birthday dear A building !」

○主な内容 築 50 年以上の御堂筋の老舗ビルの誕生日を祝う。御堂筋ダイビル、ヒューリック大阪ビル、大阪朝日生命館ビルで実施

■プレ展示会 at 生きた建築ミュージアムフェスティバル

○と き 平成 28 年 11 月 5 日 (土)、6 日 (日)

○ところ 芝川ビルモダンテラス

○主な内容 日本建築協会 PR パネルの展示

■近代建築見学会 ー大阪の都市景観 再見ー

○と き 平成 28 年 12 月 10 日 (土)、平成 29 年 1 月 21 日 (土)

○主な内容 中之島・御堂筋の近代建築見学ウォーキング

■全国左官会議講演会 (東海支部)

○タイトル 職人がいる町、塗り壁がある暮らしーその終焉がもたらすもの

○と き 平成 28 年 12 月 10 日 (土)

○ところ 名古屋工業大学